

うと福祉だより

第149号 令和7年12月1日発行

(3月・6月・9月・12月発行)

高いお空へびゅーん



宇土市社会福祉協議会

令和7年度 歳末助けあい♥市民のつどい

12月7日(日) 開催

会場 宇土市民会館大ホール

時間 開場12:10～ 開演12:50～



共同募金の一環として、福祉支援を必要とする人たちが安心して暮らせる地域づくりを目的に、歳末助けあい市民のつどい芸能大会を開催します。

フラダンスやレクダンス、舞踊、カラオケ、お手玉など多くの個人・団体が出演され、日頃の練習の成果を披露されますので、お楽しみください。また、当日は会場入口に募金鍋（福祉鍋）を設置しております。多くの皆さまのご来場、募金活動へのご協力をお願いします。

※フードドライブも実施致します。御家庭で消費できない食品の寄付のご協力をお願い致します。



同時開催

歳末助けあい♥ミニマルシェ

「歳末助けあい市民のつどい」に合わせ、ミニマルシェを開催します。市内の就労継続支援事業所が出店されますので、ぜひお立ち寄りください。

開催時間

12時10分～16時頃まで
(売り切れ次第終了)

会場

**宇土市民会館 1階
大ホールロビー**

就労支援センター NICE

「ひとりひとりの居場所作り」を大切に、その人らしく安心して働ける場所を提供できるように努めています。



運営する「まちパンラボ宇土店」では、たくさんのパンを取り揃えております。中でも1番人気は「幻のクリームパン」です。売り切れ御免、ご賞味あれ。



銀河カレッジ

障がいがある方の豊かで生き生きとした地域生活の実現に向け、地域の方々から仕事の依頼をお受けしたり、カフェレストランも運営しています。会場で販売するクッキーやシフォンケーキは、熊本県産の小麦粉、宇城市産の卵を使用し、一つひとつ丁寧に手作りしています。



はっこうファーム



障がい者一人ひとりが「働くこと」を中心に充実した毎日が送れるようサポートしています。

販売する椎茸は、広葉樹のおがくずを固めた菌床に種菌を仕込んで培養し、宇土市のきれいな地下水をたくさん浴びて美味しく成長した椎茸です。笠が肉厚で軸まで美味しく頂けます。



き ら り



【明るく！元気に！笑顔で頑張りましょう！！】がモットーで仕事に取り組み、『障がいがあっても良いものを創る』という思いで日々製作を頑張っています。ハンドメイドのアクセサリや木工雑貨とお茶を販売しますので、ぜひ見に来てくださいね！



出店事業所紹介

株式会社 熊真

宇土工場では、タオルのクリーニングを通して、目標の設定と達成の成功体験を繰り返し積み重ねていくことができます。それが自信につながり、働く楽しみ・喜びを感じていただけるようにサポートしています。便利なゼッケン付き洗濯ネット、お得な訳あり防水シーツを販売します。



ことしも赤い羽根共同募金運動がはじまっています!

1947年に誕生した赤い羽根共同募金。みなさまから寄せられた募金は、行政の手が届かない小さな「困ったこと」のために使われています。「このまちを良くするため」そんな気持ちが詰まった赤い羽根の支え合いに、あなたのチカラを貸してください。

●共同募金の仕組み



こんなことにも赤い羽根/
赤い羽根データベース「はねっと」

はねっと



●戸別募金

世帯を対象とした募金

行政区・婦人会の皆さまに
協力いただいています

●法人募金

企業・店舗・事業所を対象とした募金
(法人税の税法上の控除が受けられます)

●職域募金

企業・店舗・事業所等で働く方を対象とした募金

●学校募金

児童・生徒を対象とした募金
(福祉教育の一環として実施しています)

●その他の募金

街頭募金やイベント時の募金活動

共同募金の使いみち

子ども、高齢者、生活において支援が必要な方や経済的に困難な状況にある方等のサポート活動や被災地支援など、まちのさまざまな福祉活動へ寄附金が配分されています

ありがとうございます!

いろいろな募金方法があります

福祉体験学習

宇土小学校において、4年生を対象に10月9日、宇土市社会福祉協議会職員が講師となってバリアフリーについての授業を行い、10月22日、23日には車いす・高齢者疑似体験も行われました。

高齢者疑似体験では、手足が動かしづらくなる道具や視覚障がい体験するゴーグルなどを着用し、身体の不自由さを体験しその介助の仕方を学びました。車いす体験では、車いすの操作方法から、乗っている人を安心させる声掛けの大切さを学びました。

体験した児童からは、「高齢者の気持ちがわかった」という感想や、「困っている人を見かけたら声をかけたい」という心強い話も聞くことができました。

宇土市社会福祉協議会では、学校や各種団体を対象に、福祉に関する出前講座や、車いす・疑似体験キットの貸出を無料で行っています。お気軽にお問合せください。

お問合せ先 宇土市社会福祉協議会 ☎0964-23-3756



☆夏休みボランティア活動☆

8月27日（水）、学校の夏休みを利用して、ケアプラザ宇土に入所されている方の買い物のお手伝いを、ボランティア活動を実施しました。

高校生3名、中学生1名が参加し、入所者の方々と交流を図りながら車いすの介助、食品等の選定、荷物運び等をお手伝いしました。

参加した生徒からは「入所者の方々と笑顔で『ありがとう。助かったよ。』と言って頂き、小さな行動でも役に立つことがあるのだと嬉しくなりました。日頃から周りに目を向けていきたい。」との感想がありました。



第6回 ふれあいクラブ対抗輪投げ大会開催

第6回チャンピオン 中島正信さん

9月26日（金）、ふれあいクラブ対抗の輪投げ大会を実施しました。24団体237名が宇土市武道館に集結し、熱い闘いが繰り広げられました。

日頃の練習の成果が発揮できた方、出来なかった方も楽しく参加され、クラブ同士の交流の機会となりました。

今回、個人でのチャンピオンは、中島正信さんでした。

個人賞

順位	氏名	得点
優勝	中島 正信（曾畑）	270
2位	西川 勝子（下松山）	191
3位	上村紀美代（古保里）	160
4位	山村 里美（佐野）	157
5位	鈴木 初枝（綾織）	156

団体賞

順位	団体名
1位	曾畑かがやきクラブ（曾畑）
2位	戸ロイコイコサロン（戸ロ）
3位	旭・梅咲なかよしクラブ（旭・梅咲）
4位	おこしき会（辺田目）
5位	さわやか会（神合）



フードバンクへの — ご寄付 —

- （株）大喜
- JR 九州電気システム（株）熊本事業部
- セブンイレブン 宇土走潟町店

この他にも匿名でのご寄付をいただきました。

※市内の支援を必要とされる世帯や子ども・地域食堂等へ配布いたします。

フードバンク事業をはじめました

宇土市社会福祉協議会では、11月からフードバンク事業を開始しました。

フードバンクとは、消費期限や見た目等を理由に市場に流通するのが困難な食品の寄付を受け、支援を必要とされる世帯や子ども・地域食堂や福祉団体等に提供する活動です。様々な企業と連携し、フードロス削減の観点からも取り組みを行っていきます。

※ご家庭や企業で消費出来ない食品等のご寄付を受け付けております。

受付場所 宇土市浦田町44番地
宇土市社会福祉協議会 事務局

受付時間 8:30～16:00

受け入れ条件 原則2カ月以上の消費期限が表示され、かつ未開封の物とします



食品の提供・譲渡に関する合意書 締結式

11月5日（水）、株式会社ゆめマート熊本様と本会の間で、食品の提供・譲渡に関する合意書 締結式を執り行いました。本合意により、ゆめマート宇土店で既に取り組んでおられた、フードドライブで集まった食品等を、本会のフードバンク事業へ寄付して頂けることになりました。毎月15日から1週間、ゆめマート宇土店のレジ後方に回収ボックスを設置し、市民の方々から食品を受け付けます。集められた食品等は、市内の支援を必要とされる世帯や子ども・地域食堂等の団体へ配布します。

※フードバンク事業を利用希望の方は事前に登録が必要となります。まずはご相談ください。



秘密
厳守相談
無料

宇土ふれあい福祉相談所

宇土市社会福祉協議会では、市民の皆さまの相談に対応できる
専門相談会を実施しています。お気軽にお問合せください。

☎0964-23-3756

相談内容	相談日時・予約など	相談員
法律相談 相続問題・離婚問題・借金問題などあらゆる法律 問題に対応します。	第3金曜日 13:00~16:00 12月19日（12月1日 予約受付開始） 1月16日（1月5日 予約受付開始） 2月20日（2月2日 予約受付開始） 3月13日（3月2日 予約受付開始） ※いずれも先着8枠まで	荻迫光洋弁護士
成年後見相談 判断能力が不十分な方々を法律面や生活面で支援 する「成年後見制度」の利用を検討中の方や利用 中の方への相談に対応します。	第1金曜日 13:00~16:00 予約不要 12月5日 2月6日 3月6日 ※1月は中止	（公社）成年後見セン ター・リーガルサポ ート熊本支部
不動産相談 不動産の売買や賃貸などの取引に関する事柄に対 応します。	予約制（日程調整のうえ）	（公社）熊本県宅地建 物取引業協会

生活福祉資金貸付制度 教育支援資金について

社会福祉協議会では、生活福祉資金貸付制度による一時的に必要な生活費や教育費等への貸付を行っ
ています。今回は教育支援資金について紹介します。

●教育支援資金の概要

教育支援資金

教育支援費

用 途：高校、大学等の授業料、通学費用等
貸付額：月額3.5万円から6万円
（進学先の種別で異なります）

就学支度費

用 途：入学金、制服代、教材費等
貸付額：50万円以内

※借受申込は、進学者本人名義です。連帯保証人不要、無
利子での貸付になります。



教育支援資金は他の貸付制度（日本学生支援機構奨学金、熊本県育英資金、
母子父子寡婦福祉資金貸付金制度等）の利用が優先です。詳しくは、
それぞれの関係機関にお問合せください。また、機関によっては募集
を早く締め切られるところもありますので、併せてご確認ください。

相談・問合せ 宇土市社会福祉協議会 ☎0964-23-3756

◆償還

卒業後から20年以内に返済

◆対象世帯

他の貸付制度が利用できない低所得世
帯

※過去に借りた資金の滞納がある人が
属する世帯は対象になりません。

◆申込の流れ

申込の相談・手続きは宇土市社会福祉
協議会で受け付けます。必要書類をご
提出いただき、熊本県社会福祉協議会
で審査のうえ、貸付の可否を決定しま
す。貸付決定までは1ヶ月以上かかる
ことがありますので、まずは早めにお
電話でご相談ください。

制服バンク



うと

捨てるのちょっと
待った！

宇土市社会福祉協議会では、市民の皆さんから制服等の寄付を受け、子育て世帯の
経済的負担軽減、資源循環に取り組んでいます。

卒業や、サイズアウトして着なくなった制服などを、未来の後輩にお譲りください。

次の販売会

日 時 令和8年1月18日（日）10:00~12:00
会 場 宇土市福祉センター（宇土市浦田町44番地）2階で行います。
（階段がありますので来られる際はご注意ください。）

販売内容 制服の在庫数は事前にホームページにてお知らせします。

確認をされてお越しください。在庫数が少ない場合は売り切れる可能性もござい
ますのでその際はご了承ください。また、必要な分だけの購入をお願いします。

※販売会当日も制服の寄付を受け付けております。

高校の制服もあります!!
宇土高校、熊本農業高校、
小川工業高校などその他にも



ふくしがわかるクイズ

次の2つの問題について、3つの解答の中から正解と思われるものをそれぞれ1つ選んで、右記の要領でご応募ください。

第1問

宇土市社会福祉協議会では、令和7年度11月から消費期限や見た目等を理由に市場に流通するのが困難な食品の寄付を受け、支援を必要とされる世帯や子ども・地域食堂や福祉団体等に提供する活動を開始しました。その活動とは？

- A：フードバンク事業
- B：フードタンク事業
- C：フードバイク事業

第2問

令和7年9月26日（金）、第6回ふれあいクラブ対抗の輪投げ大会を実施しました。宇土市武道館に集結したのは何団体だったのでしょうか？

- A：20団体
- B：24団体
- C：28団体

応募方法

クイズの答え、住所（宇土市以外は不可）、氏名、年齢、ご意見、ご要望を記入・入力の上、以下の方法で応募してください。全問正解者の中から抽選で10名の方に千円相当の図書カードをプレゼントします。〆切は1月6日（当日消印有効）。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。（前回の正解は①-A、②-Cでした。）

【ハガキで応募】

官製ハガキに必要事項を記入の上、〒869-0492 宇土市浦田町44「市社協ふくしがわかるクイズ」係までお寄せください。

【二次元コードで応募】



STEP 1

二次元コードを読み取る

STEP 2

画面が開いたら「メール作成」を押す

STEP 3

メールが起動されたら必要事項を入力し、送信してください

災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました

10月16日（木）宇土市社会福祉協議会にて、災害ボランティアセンターの設置訓練を開催し、25名が参加しました。今年は、球磨村社会福祉協議会の槻木様を講師としてお招きし、災害ボランティアセンターの役割と運営について、ご講義いただきました。

また、講義後には、“災害ボランティアセンター模擬設置訓練”を行いました。実践的な対応力を身につけるために、ボランティアの受け入れから現場への派遣、活動後の報告までの一連の流れを一つ一つ確認しながら訓練を実施しました。



講義



訓練(受付)



訓練(資材の受け渡し)



訓練(マッチング)

今月号の表紙

“笑顔のフォトコンテスト”で最優秀賞を受賞されたひろせさんの作品です。その他にもたくさんのご応募

をいただきました。ありがとうございました。

なお、その他の入賞の発表は、入賞者への連絡をもって代えさせていただきます。

【作品タイトル】 高いお空へびゅーん

【エピソード】

青空がきもちいい日に、パパがたかいたか〜いすると息子は大喜び！はじめての自分の身体がふわっと浮く感覚が楽しかったようです。ママも一瞬の素敵な表情を撮り残すためにシャッターをパシャパシャ。大興奮の笑顔です。



■編集 / 発行



社会福祉法人宇土市社会福祉協議会

〒869-0492 熊本県宇土市浦田町44番地 宇土市福祉センター内 TEL(0964)23-3756 / FAX(0964)22-4971

E-mail: utoshakyuu@kumamoto.email.ne.jp URL: https://www.utoshakyuu.jp/

この広報紙にかかる費用の一部は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。